

新潟県

公民館だより

5

May 2026

No.840



TOPICS

特集1

生涯学習推進のための研修会 ～生涯学習推進センター関係～ 令和8年度 生涯学習指導者研修会 一覧

今年度、県立生涯学習推進センターで実施する研修会です。
申込み及び詳細は「ラ・ラ・ネット」からご確認ください。

社会教育関係 職員等研修会



5月25日(月) 13:30～15:30

【オンライン】

「誰もがともに学ぶことのできる学習プログラム」
講師：三瓶 千香子氏（桜の聖母短期大学 キャリア教養学科 教授）

6月3日(水) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「ファシリテーションの基本スキル」
講師：阿宮 由子氏（由遊くらぶ）

7月24日(金) 13:30～15:30

【オンライン】

「社会教育委員の役割」
講師：丹間 康仁氏
（筑波大学 人間系准教授）

8月5日(水) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「社会教育士・社会教育主事（有資格者）の役割」
講師：荻野 亮吾氏
（日本女子大学 人間社会学部 准教授）

9月18日(金) 13:30～15:30

【オンライン】※公民館職員の皆様に
ぜひ受けていただきたい研修です
「地域に根差した公民館」
講師：田所 祐史氏
（京都府立大学 社会科学部 准教授）
事例発表：長崎県 長崎市 長崎市北公民館（第75回優良公民館表彰「優秀館」受賞）

10月2日(金) 13:30～15:30

【オンライン】※公民館職員の皆様に
ぜひ受けていただきたい研修です
「これからの地域づくり」
講師：後藤 誠一氏（岐阜大学 地域連携推進本部 地域協学センター）
事例発表：妙高市 企画政策課
宮城県 白石市 白石市斎川公民館（第72回優良公民館表彰「最優秀公民館」受賞）

11月26日(木) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「誰もがともに学ぶことのできる環境づくり」
講師：橋田 慈子氏
（千葉大学 教育学部 助教・文部科学省 障害者の生涯学習推進アドバイザー）

地域学校 協働活動研修会



ベーシックコース

6月18日(木) 13:30～16:30

【オンライン】

「地域学校協働活動の意義と地域コーディネーターの役割」
講師：志々田 まなみ氏（国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官）

7月28日(火) 13:30～16:30

【オンライン】

「地域と学校の連携・協働の推進」
講師：志々田 まなみ氏（国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官）
実践発表：県内の地域コーディネーター（上越市立中郷小学校・阿賀黎明高等学校）

スキルアップコース

9月29日(火) 13:30～16:30

【ハイブリッド】

「コーディネート技法・手法」
講師：小見 まいこ氏
（文部科学省 CSマイスター）

10月29日(木) 13:30～16:30

【ハイブリッド】

「事例から考える事業立案」
講師：小見 まいこ氏
（文部科学省 CSマイスター）

家庭教育研修会



ベシックコース

5月12日(火) 13:30～15:30

【オンライン】

「新潟県の家庭教育の現状・施策、地域における活動事例」
説明：県福祉保健部こども家庭課、県教育庁生徒指導課、県教育庁生涯学習推進課
事例発表：加茂市 家庭教育支援チーム みらいサポート
上越市 家庭教育支援チーム 上越地区手をつなぐ育成会

8月27日(木) 10:00～12:00

【オンライン】

「発達障がいのあるこどもと保護者の支援」
講師：石塚 祐香氏
(筑波大学 人間系助教)

10月20日(火) 10:00～12:00

【オンライン】

「こどものココロとカラダ ～こどもの〈性〉と人権のいま～」
講師：民香織氏
(宇都宮大学 共同教育学部 准教授)

スキルアップコース

5月20日(水) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「家庭教育講座の活動事例」
講師：渡辺 ひろみ氏
(村上ohanaネット 理事長)
五十嵐 貴子氏
(適正育成ラボ ふわっち代表)

6月30日(火) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「家庭教育講座のプログラム立案」
講師：渡辺 ひろみ氏
(村上ohanaネット 理事長)
五十嵐 貴子氏
(適正育成ラボ ふわっち代表)

9月25日(金) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「家庭教育講座の模擬実践」
講師：渡辺 ひろみ氏
(村上ohanaネット 理事長)
五十嵐 貴子氏
(適正育成ラボ ふわっち代表)

デジタル・リテラシー研修会



4月23日(木) 13:30～15:30

【オンライン】

生成AI活用研修 画像生成編
4月28日(火) 13:30～15:30

【オンライン】

生成AI活用研修 言語AI編
5月14日(木) 13:30～15:30

【オンライン】

Web会議ツール(Zoom) 初級編
6月23日(火) 13:30～15:30

【オンライン】

Web会議ツール(Zoom) ホスト編
10月6日(火) 13:30～15:30

【オンライン】

生成AI活用研修 画像生成編
10月8日(木) 13:30～15:30

【オンライン】

生成AI活用研修 言語AI編



デジタル・シティズンシップ研修会



7月30日(木) 9:30～11:30

【オンライン】

「GIGAワークブックを活用した情報モラル教育」
講師：酒井 郷平氏(常葉大学教育学部 学校教育課程 准教授)

8月28日(金) 13:30～15:30

【ハイブリッド】

「ネット犯罪からこどもを守るためにー成長段階ごとの対応策ー」
講師：一戸 信哉氏(敬和学園大学 人文学部国際文化学科 教授)

新潟県立生涯学習推進センター ラ・ラ・ネット



特集2

令和8年度 新潟県公民館連合会 第1回理事会・評議員会の開催

令和8年5月14日(木)新潟県立生涯学習推進センター大研修室において、午前中に令和8年度第1回理事会を、午後第1回評議員会を開催しました。主な協議の内容は次のとおりです。

〈協議事項〉

- (1) 組織編制について (今年度は役員改選年、会長・副会長の選任) 新会長あいさつ及び理事の委嘱、監事の選任
- (2) 令和7年度 会務報告について
- (3) 令和7年度 会計決算について
- (4) 県公民館連合会の当面の課題、
- (5) 令和8年度活動の基本方針と事業計画(案)について
- (6) 令和8年度第76回新潟県公民館大会計画を含む
- (7) 関係機関、各種団体との連携事業・運動等の協力について(正副会長の分担など)
- (8) 事務局非常勤嘱託職員報酬等支給



推進センターの窓に映る鳥屋野潟の桜

11月20日(金) 13:30～16:00

【ハイブリッド】

※長岡地域振興局「安全で責任あるネット利用を育む教育プログラム研修」
講師：大久保 真紀氏(一般財団法人 インターネット協会 主任研究員)
事例発表：渡邊 洋臣氏(妙高市教育委員会 こども教育課 副参事)

規程の一部改正

- (8) 令和9年度会計予算(案)について
(9) 資料(県公連の役割と加入のメリット、会則、歴代会長)
(10) その他(第65回関フロ公民館研究大会、エコー公民館総合補償制度)

〈主な協議内容、決定事項など〉

1 次の表のように役員改選が行われました。

役職名	氏名	所 属
会長	土田 道代	新発田市生涯学習課
副会長	長谷川 明寿	上越市中央公民館
副会長	樋口 具範	十日町市中央公民館
副会長	平山 祐子	村上市中央公民館
理事	※内山 俊洋	糸魚川市地域協働課
理事	増田 一実	見附市中央公民館
理事	※南雲 愛子	湯沢町公民館
理事	山崎 天	五泉市公民館
理事	※遠藤 隆行	佐渡市公民館
監事	長谷川 健一	加茂市公民館
監事	※山崎 美佳	阿賀野市中央公民館
評議員	鴨井 敏英	妙高市公民館
評議員	西潟 英男	南魚沼市中央公民館
評議員	津端 隆	魚沼市中央公民館
評議員	谷口 則子	小千谷市公民館
評議員	西巻 隆博	柏崎市柏崎公民館
評議員	小林 和幸	三条市中央公民館
評議員	前山 正則	燕市中央公民館
評議員	小林 正明	津南町公民館
評議員	入澤 勇太	刈羽村公民館
評議員	曾根 乗知	出雲崎町中央公民館
評議員	堀 明	田上町公民館
評議員	堀 隆行	弥彦村公民館
評議員	佐久間 伸一	胎内市中央公民館
評議員	宮澤 徳昭	聖籠町公民館
評議員	石川 憲明	阿賀町公民館
評議員	熊谷 吉則	関川村公民館
評議員	佐藤 強平	粟島浦村公民館

※印の方は令和8年度新任の公民館長、
主管課長

2 県公民館連合会の当面の課題、

- (1) 新潟市の退会に伴う対策
① 会長の持ち回り
令和8、9年度は下越地区、令和10、11年度は中越地区 などを決定
② 県大会の開催
令和8年度は事務局主管、令和9年度は下越地区 などを決定
財政的な課題への対応
③ 事務局の勤務時間を減らし、人件費を削減する。

- ② オンラインの活用、会議資料などをデータで配信、会議での飲み物の提供廃止など
③ 人口減少に伴う令和9年度からの市町村の負担金の減少対策
各市町村の負担金の算出方法が次のように承認された。

令和8年度まで
(市町村の人口) × 1.41円
令和9年度以降
(市町村の人口) × 1.5円

- ただし、令和9年度以降の負担金
が、8年度の金額を上回る市町村
は8年度と同額にする。
④ 事務局職員の退職金の支給額を
明記する。

- ③ 3年以上勤務で10万円、6年以上
勤務で15万円
県大会と各地区研修会の開催

- ① 令和8年度は県大会と各地区別
の研修会は両方とも開催する。
② 令和9年度以降は、各地区や市
町村の意見を聞き、今後検討する。

3 令和8年度事業計画

〈役員会〉

- (1) 評議員会……年2回(5月、2月)

〈県大会〉

今年度の県大会は事務局が中心になっ
て行い、例年よりセレモニーを簡略化し、
研修を中心とした形式で開催する。

- ・日時
令和8年8月26日(水)
午後の半日日程

- ・会場
新潟県立生涯学習推進
センター

- ・参加者数 約240人
(対面120人程度、オン
ライン120人程度)

- ・大会テーマ
「これからの公民館の在
り方を考える」(仮題)

- ・講演会 講師
映像作家 栗山 宗大氏
ムービー「若者が地域
のミライを開く」の映
画監督

- ・事例発表
1事例、刈羽村公民館
事務局長 平田 晋一氏
「未来をデザインする
『まちづくり』」(仮題)
情報交換の機会を設け
る

・日 程

12:30	13:00	13:30	14:40	14:55	15:25	15:50	16:00
受付	開会式 表彰式	講演、映像 (70分)	休憩	事例発表 (1地区)	意見交換	閉会式	

〈上部団体の事業〉

- (1) 第48回全国公民館研究集会
第64回関東甲信越静公民館研究大
会埼玉大会

- 令和8年10月1日(水)、2日(金)
川越市ウエスタ川越で開催
全国公民館連合会 第14回定時総
会 会長、事務局長 参加予定

- 令和8年6月10日(水)午後
会場 明治安田生命ビル
第38回公民館全国セミナーへの参
加

- 令和9年1か2月 東京
関東甲信越静公民館連絡協議会
令和8年6月10日(水)午前 理事会
イオンコンパス東京八重洲
令和8年8月7日(金) 理事会・研
修会

- イオンコンパス東京八重洲
令和9年1月か2月 理事会
東京都?

- ③ 令和9年1月か2月 理事会
東京都?

最後に地区ごとに今後の研修のあり方
などを話し合いました。



評議員会(会長あいさつ、3名の来賓の皆様)



『俺たちの旅』

上越市中央公民館

長谷川 明寿

視点

旅は人生の楽しみが詰まった貴重な経験となる。旅には新たな学びや出会い、非日常的な体験ができるからだ。旅はいくつになっても修学旅行前の学生のようにワクワクするものだ。そして、どこに行くかと同様に、誰と行くかが重要となる。なぜなら行くメンバーによって、その旅がより思い出深いものになるからだ。みなさんも思い返してみても、誰といった旅が心に残っているだろうか？私の場合、退職を機に3年前から始めた大学時代の仲間と行く年一回の巡検旅行である。その旅を昔の

テレビドラマの名称から勝手にとって「俺たちの旅」としている。この「俺たちの旅」は3人の持ち回りで企画し、1回目は福井の一乗谷朝倉氏遺跡へ、2回目は富山の立山へ行った。そして今年は私の企画で飛騨高山の秋祭りに行く予定である。今までの巡検ではハプニングも起こった。一乗谷朝倉氏遺跡では季節外れのゲリラ豪雨に遭い遺跡の真ん中で3人ともずぶ濡れとなった。昨年の立山では仲間の一人のトレッキングシューズの底が剥がれ、熊出没もあって

あわや下山騒ぎとなった。さて今回はどんな事が起きるだろうか？今から楽しみである。昔なじみとの旅は少々トラブルがあっても面白い。それがむしろ忘れられない思い出となる。そして、夜は飲みながら、昔話はもちろん、人生で起こったあれやこれやと、とりとめもない話が延々と続く。実はこれが何よりも楽しいひと時となる。気を許せる仲間との旅。そこにはお互いどこまで人生を歩めたことへの喜びと感謝が素朴な感情として湧いてくる。そして旅の終わりにには、「また、来年と」次

の旅を約束しお互いの健康を願いながら、それぞれの帰路に向かうのである。その別れ際、何とも言えない凜とした心地よい風が胸中に吹くのがわかる。これが還暦を過ぎた「俺たちの旅」である。

旅について字数を何とか埋めてきた。例えば「旅」こそが、公民館のめざす「まなび・つどい・むすぶ」がうまくい具合にブレンドされた一大イベントだと思う。「さて、みなさん今年はどこに誰と旅に出ますか？」



叙情歌を歌う会「すみれ会」
〜歌うことは元気の素！
美しい日本語を次世代へ〜

(胎内市)

美しい日本語で綴られた歌詞、口ずさめば浮かんでくる懐かしい風景。そんな唱歌や童謡などの「叙情歌」を楽しみながら歌っているのが、胎内市の「すみれ会」です。

メンバーは総勢27名。年齢は80代の方が多いですが、その歌声と活気は驚くほどパワフルです。第1・第3水曜日の午前中、1時間を目処に練習に励んでいます。CDラジカセによる伴奏が多いですが、

時には、先生の熱心な指導によりアカペラにも挑戦。新しいことへの探究心も忘れません。

また、活動の輪は、地域を越えて広がっています。近隣の関川村や村上市から通う仲間もあり、要望があれば地域のサロンを訪れて一緒に歌ったり、公民館主催のコンサートに参加したりと、歌を通じて交流を大切にしています。懐かしい日常から離れ、心

穏やかに歌と向き合う時間は、メンバーにとって何にも代えがたい大切なひとときです。

「歌う事は楽しい事、そして何より元気の素。これからも楽しむことを第一に、メンバー同士の親睦を深めながら、活動を末永く続けていきたいと考えています。」

(代表 那須野 泰子記)



実践記録 シリーズ

「納涼肝試し」

五泉市公民館

はじめに

五泉市公民館では、以前より五泉市子ども会連絡協議会と協力し、「夏のつどい」「冬のつどい」として夏・冬に子ども向けのイベントを開催していましたが、新型コロナウイルスや少子高齢化などの影響により、地域での体験イベントが減少し、子ども会連絡協議会は令和6年度で解散となってしまいました。

子どもたちの思い出に残るようなイベント事業を残すため、五泉市公民館では、五泉市青少年健全育成市民会議と協力して夏・冬のイベント事業を現在も継続して行っております。

今回は令和5年度より開催している、子ども向けの夏イベント「納涼肝試し」をご紹介します。

納涼肝試しとは

○開催時期：7月下旬～8月上旬の土曜日
○時間：18時30分から3時程度
○定員：25組（1組2～5人）※第1回は20組

○参加費：1人300円
○申込方法：電話、メール、窓口
○募集方法：市広報、SNS、ホームページ、チラシ、ポスター

納涼肝試しは、令和5年度に初めて開催し、定員20組に対し、50組の申し込み



【R7】専門学校生による特殊メイクの様子



【R7】特殊メイクを受けたお化けとメイクを施した学生

五泉市青少年健全育成市民会議にイベントスタッフとして、受付や順路の誘導、お化け役などのボランティア協力を依頼しているほか、国際ビューティモード専門学校と協力し、学生からお化け役・特殊メイクを施していただいています。

ボランティア協力



【R5】ライト片手に会場を回る子どもたち



【R6】お化けに驚く子どもたち

参加者の様子

参加者は、家族や友人と一緒に、手持ちのライト1本で会場内を回り、会場内の各チェックポイントでスタンピングを押してゴールを目指します。毎年、会場内からは参加者の叫び声が響き渡り、それを聞いた次の参加者が怖がってなかなか次に進めず、中には、職員力作の墓や井戸などが醸し出す会場の雰囲気や、専門学生による渾身のメイクが施されたお化けの余りの怖さに泣き出してしまったりタイアしてしまったりする子も。

参加者からは「怖かったけど面白かった」「また来年も行きたい」などの声が寄せられており、令和8年度以降も様々な工夫を凝らしながら続けていきたいと思っています。



【R7】作成した墓からお化けが出てくる様子

最後に

少子高齢化により、子どもたちの貴重な体験機会が減少しています。そんな中でも、子どもたちの記憶に残る思い出を作り、楽しい体験を未来へ繋いでいけるよう、五泉市公民館ではこれからも様々なイベント・講座を開催してまいります。

公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

1. 行事傷害補償

全公連見舞金制度
+ 災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)

2. 賠償責任補償

賠償責任保険(施設所有
管理者特約、昇降機特約)

3. 職員災害補償

全公連見舞金制度+ 傷害総合保険
【就業中のみ危険補償特約、入院保険金支払限度日数変更特約(支払限度日数180日)】

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
(お問い合わせ・資料請求先)

エコー総合補償サービス株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9

TEL: 0120-636-717(通話料無料) FAX: 0120-226-916(通話料無料)

(受付時間: 平日9:15から17:00まで)

■引受保険会社

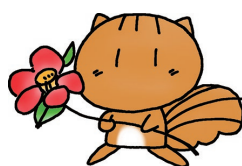
損害保険ジャパン株式会社

公務文教営業部 文教室

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 050-3808-5536(受付時間: 平日9:00から17:00まで)



(SJ23-13019) 2024年1月15日作成 [2501K-00]



りすのこーちゃん

「りすのこーちゃん」を生み出したのも長谷川さんと当時公民館にいた奥様。ホームページなどで活躍し、利用者の皆さんに親しまれています。

〔社会教育課公民館係長 石津記〕

素顔拝見



加茂市社会教育課公民館

館長 長谷川 健一さん

令和7年4月に公民館長に就任された長谷川健一さんをご紹介します。

加茂市公民館には1日約150人の利用者が訪れますが、長谷川さんはいつも穏やかな笑顔で迎え、館内にあたたかな雰囲気をつくってくたさいます。

中央館としての役割は幅広く、公民館運営審議会や4分館との調整、大学との連携、市民大学講座やシニア教室、市民将棋・囲碁大会の運営など、多岐にわたる担当業務を担っています。

長谷川さんは、市役所で培った豊富な経験と知識を生かし、どの仕事にも落ち着いて向き合い、確実に進められる頼もしさがあります。

また、職員の相談にはいつも耳を傾け、丁寧に助言をくださるため、自然と周囲に安心感が広がります。

さらに、加茂市公民館のマスコットキャラクター

i インフォメーション i

○令和8年度公民館だよりの執筆依頼予定です。よろしくお願いいたします。

令和8年4月号～令和9年2月号

月 号	視 点	ひろば	サークル交流	素顔拝見	実践シリーズ
R 8年5月	事務局で依頼		胎内市	加茂市	五泉市
8月		佐渡市	湯沢町	燕 市	村上市
11月	事務局で依頼		聖籠町	出雲崎町	三条市
R 9年2月		魚沼市	上越市	阿賀町	弥彦村

編集後記

5月14日の理事会・評議員会では、今後の県公連の組織、事業、財政面などについて忌憚のないご意見やご提案をいただき、事務局として大変ありがたかったです。また、全体会終了後の地区別の話し合いも有意義な会だったと感謝しています。

大変厳しい状況ではありますが、会長、副会長をはじめ皆様のお力で、新潟県公民館連合会をそして新潟県の公民館活動を充実させるように、事務局としても頑張っていこうと改めて決意をしました。(五井)

宝くじ 公式サイト

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

クイックワン

**宝くじ
公式サイトで
発売中！
今すぐ会員登録！**

宝くじ公式サイト

<https://www.takarakuji-official.jp/>

宝くじの収益金は
私たちの街の
公共事業等に
役立てられています。

お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL: 0570-01-1192 (ナビダイヤル 無料) TEL: 011-330-0777 (有料) 公益財団法人 新潟県県民村振興協会